

資料提供
令和元年6月6日
課名 健康対策課
(感染症・疾病管理センター)
担当者 河端
電話(直通)082-513-3068
(内線)3068

麻疹（はしか）患者の発生について（第2報）

令和元年5月29日（水）に広島市に届出のあった麻疹患者の接触者の中で、6月5日（水）に発熱を訴えた1名（30歳代男性、東広島市在住）について、本日6月6日（木）に検査を実施したところ、麻疹であることが確定しました。

調査の結果、当該患者は次の施設・公共交通機関を利用したことが判明し、利用された方は麻疹に感染している可能性がありますので、広く情報提供するものです。

なお、既に資料提供したものを含め、「麻疹患者との接触者が特定できていない施設・公共交通機関」は次のとおりです。

■ 麻疹患者との接触者が特定できていない施設・公共交通機関（6月6日現在）

- ・ 次の利用日に記載の施設・公共交通機関を利用された方は、麻疹に感染している可能性がありますので注意してください。
- ・ 症状から「麻疹」が疑われる場合、必ず事前に医療機関に連絡の上、速やかに受診してください。また、受診の際は、周囲の方へ感染させないように公共交通機関等の利用を避けてください。

※ 麻疹患者の利用日以外に当該施設・公共交通機関を利用された場合は、感染のおそれはありません。

	麻疹患者の利用日	麻疹患者が利用した施設・公共交通機関		備考
施設	6月4日（火）	セブンイレブンハートインJR向洋駅店 20時頃		今回判明分
	6月4日（火）、5日（水）	JR山陽本線	7:01 八本松駅発～7:25 向洋駅着	
交通機関	6月4日（火）	JR山陽本線	20:31 向洋駅発～20:54 八本松駅着	広島県提供分 (6月1日)
	5月30日（木）、31日（金）	JR山陽本線	6:41 向洋駅発～7:43 大竹駅着	
	5月30日（木）	JR山陽本線	18:28 大竹駅発～19:22 向洋駅着	
	5月29日（水）	JR山陽本線	15:54 向洋駅発～16:10 新白島駅着	
	5月23日（木）、29日（水）	JR山陽本線	6:57 新井口駅発～7:21 向洋駅着	
	5月23日（木）	JR山陽本線	18:00 頃向洋駅発～19:00 新井口駅着	広島市提供分 (5月30日)

※ 潜伏期間を考慮し、麻疹患者の利用日から14日間を経過した施設・公共交通機関については削除しています。

【麻疹の症状等】

- ・ 初期症状は、発熱と咳、咽頭痛、鼻水、眼球結膜の充血、目やに等のカタル症状です。
- ・ これらの症状が数日続いたあと、一旦体温は下がったかのように見えますが、すぐに高熱となり、体に赤い発疹が出始めて全身に広がります。
- ・ 感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、感染力は非常に強いとされています。

お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法に基づき、患者及び患者家族等について、本人等が特定されないことがないように、格段の御配慮をお願いします。

■ 県からのお願い

○「麻しん」が疑われる場合には

- ・症状から「麻しん」が疑われる場合、必ず事前に医療機関に連絡の上、速やかに受診してください。
- ・受診の際は、周囲の方へ感染させないよう公共交通機関等の利用を避けてください。
- ・麻しんにかかったことがある方は、感染の心配はありません。
- ・麻しん含有ワクチンを1才以上で2回接種したことがある人は、発症の可能性は極めて低いです。

○医療機関の皆様へ

- ・麻しん患者が最初に受診する可能性のある医療機関は内科・小児科・救急外来以外にも、耳鼻咽喉科、眼科、また、発疹が出現して初めて、皮膚科などを受診する場合があります。
- ・発熱や発疹を呈する患者が受診した際は、麻しんの予防接種歴の確認等、麻しんの発生を意識した診療をお願いします。
- ・患者（疑い含む。）は、個室管理を行う等、麻しんの感染力の強さを踏まえた院内感染対策を実施してください。
- ・麻しんと臨床診断した場合は、直ちに保健所へ届出ください。

■ 現在までの麻しん患者発生状況（5月29日1例目以降）

No.	保健所管内	年齢	性別	届出年月日
1	広島市	30歳代	男	5月29日
2	西部	20歳代	男	6月1日
3	広島市	40歳代	男	6月5日
4	西部東	30歳代	男	6月6日

※ 資料提供内容については、広島県ホームページ「麻しん（はしか）患者の発生について（随時更新）」に掲載しています。